

2024年 **3月13日** (水)

15:00～17:30

オンライン開催

参加無料

(Microsoft Teams使用)

飲食料品の国内外での需要獲得において、ブランディングは消費者の購入を促す上での重要な要素の一つです。そのうち、今回はブランディングのポイントや商品・パッケージにおけるデザイン、デザインにおける知財の留意点を各専門家からお話頂きます。飲食料品の販路拡大を考えている事業者様、関連する支援機関の皆様等ご参加をお待ちしております。

共催：関東農政局、北陸農政局、関東経済産業局

プログラム

15:00～15:05 **主催者挨拶**

15:05～16:05 **海外から見る「売れている商品」の特徴と
ブランディングのポイント**

(ビンテージマネジメント株式会社 代表取締役 安田 哲 氏)

16:05～16:10 **休憩**

16:10～16:40 **ブランディングに向けたパッケージデザインの
ポイントと事例**

(株式会社パッケージ松浦 代表取締役 松浦 陽司 氏)

16:40～17:10 **ブランディングにおける知的財産の留意点と
支援策**

(独立行政法人工業所有権情報・研修館：INPIT
海外知的財産プロデューサー 柳生 一史 氏)

17:10～17:25 **政府の関連支援策**

(関東・北陸農政局、東京・横浜税関、関東経済産業局)

17:25～17:30 **質疑応答・閉会**

お申込み

参加をご希望の方は以下URLまたはQRコードよりお申込みください。
期日：3月8日（金）17時まで

https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kanto02/branding_seminar0313



お問合せ

関東経済産業局 流通・サービス産業課 地域ブランド展開支援室
E-mail : bzl-kanto-jb@meti.go.jp

講演者のご紹介



ビンテージマネジメント株式会社 代表取締役 安田 哲 氏

新卒でNTT DATAに入社し国家基幹システム構築プロジェクトでチームリーダーを務めたのち、独立。2014年に家族でシンガポールに移住し、「日本ファンを世界中に増やす」ためビンテージマネジメント株式会社を設立し、貿易事業とコンサルティング事業を経営。これまで本を2冊出版。食品卸、ヘルスケア商品販売、ライセンス管理事業など自社事業を有し、理論先行ではなく実利に基づいたコンサルティングをクライアントに提供。日本、インドネシア、シンガポールで事業を展開し、国内外の450社以上のビジネスプロデュース実績有。



株式会社パッケージ松浦

代表取締役 松浦 陽司 氏

1974年、徳島県徳島市生まれ。著書「売れるパッケージ5つの法則と70の事例」と「売上がグングン伸びるパッケージ戦略」を出版。パッケージマーケティングの創始者。パッケージの企画やデザインだけではなく、商品開発の根幹であるブランディングも行い、多数の成果をあげている。中身商品は同じでも、パッケージを変えただけで売上10倍になったり、単価が5倍になったりする事例を生み出している。その他、執筆活動、講演活動なども行う。ブランド・マネージャー認定協会2級&1級&ミドルトレーナー。



独立行政法人工業所有権情報・研修館 (INPIT)

海外知的財産プロデューサー 柳生 一史 氏

国内食品・バイオ製造業で36年間勤務し、定年退職。知的財産部門で、出願/権利化、ライセンス契約、訴訟、模倣品対策から関係会社の知的財産管理まで、20年以上の実務と指揮監督の経験を有する。この間、米国に2年間駐在、ロシア関係会社の知的財産機能立ち上げにも従事。多様な事業形態/規模と海外展開に即した知的財産戦略を実践した。

ご案内事項

- ・本セミナーでは最後に質疑応答の時間を設けます（チャット形式）
- ・終了後にアンケートのご協力をお願いします。アンケートご回答者に講演資料をお送りします。
- ・ご視聴の皆様による、配信される動画及び音声の記録（録画・画面キャプチャー・録音等）はご遠慮ください。